



消防環境ネットワークニュース

特定非営利活動法人 消防環境ネットワーク 第26号 2020年6月15日発行

〒105-0003 東京都港区西新橋 2-18-2 NKKビル4階

TEL 03-5404-2180 FAX 03-5404-7372 URL <http://www.sknetwork.or.jp/>

1. 「2020年度 理事会及び通常総会」を開催

5月27日（水）、第20回理事会及び第15回通常総会を開催。次のような議案審議を行い、すべて原案どおり承認されました。今回の理事会と通常総会は異例の形となりましたが、とりわけ書面による表決にご協力いただきました理事と正会員の皆様には、紙面を借りて心より御礼申し上げます。

● 理事会（第20回）

・通常総会に付議すべき事項承認の件

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| (1) 2019年度事業報告書の承認の件 | (2) 2019年度活動計算書等の承認の件 |
| (3) 2020年度事業計画書（案）の承認の件 | (4) 2020年度活動予算書（案）の承認の件 |
| (5) 任期満了に伴う役員選任の件 | (6) 会長・副会長及び常務理事の互選の件 |

● 通常総会（第15回）

第1号議案 2019年度事業報告書の承認の件

第2号議案 2019年度活動計算書等の承認の件

第3号議案 2020年度事業計画書（案）の承認の件

第4号議案 2020年度活動予算書（案）の承認の件

第5号議案 任期満了に伴う役員選任の件

● 通常総会で選任された新役員は、次のとおりです。（2020年6月1日現在）

理事（会長）	木原 正則	元消防庁消防研究センター所長
理事（副会長）	橋爪 毅	一般社団法人日本消防装置工業会
理事	朝倉 健	三井住友建設株式会社
理事	市橋 保彦	元消防庁次長
理事	大谷 英雄	横浜国立大学大学院
理事	上関 克也	日本消防検定協会
理事	木村 徹一	能美防災株式会社
理事	進藤 健輔	セコム株式会社
理事	武井 一義	一般社団法人東京都設備設計事務所協会
理事	遠山 榮一	一般社団法人日本消防器工業会
理事	西村 佳久	東日本旅客鉄道株式会社
理事	菱田 一	一般社団法人日本建設業連合会
理事	村上 研一	元東京消防庁総監
理事	山田 信夫	一般社団法人日本消防装置工業会
理事（常務）	柴田 弘幸	特定非営利活動法人消防環境ネットワーク
監事	石山 松男	一般社団法人日本消防装置工業会
監事	深田 史朗	深田工業株式会社

2. 「ハロン消火剤と予防行政に関する研修会 2020」開催のお知らせ

2014 年度に開催した「改正 155 号通知に関する研修会」や 2015 年度から毎年開催してきた「ハロン消火剤と予防行政に関する研修会」は、たいへんに高評を得ています。引き続きハロン消火剤のクリティカルユースの趣旨を再周知し、さらなる適正利用の徹底を図る必要があることから、2020 年度も「ハロン消火剤と予防行政に関する研修会 2020」を、消防庁予防課と連携して開催します。

開催日と会場は、下表のとおりです。詳細は 2020 年 9 月にご案内しますが、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、インターネットを活用した研修会となる場合もあります。

開 催 日	会 場
2020 年 12 月 4 日 (金)	宮城県仙台市青葉区花京院 1-2-15 ソラプラザ 7 階
2020 年 12 月 11 日 (金)	福岡県福岡市博多区博多駅中央街 5-14 福さ屋本社ビル 4 階
2021 年 1 月 22 日 (金)	大阪府大阪市北区曽根崎新地 2-3-21 ax ビル 10 階
2021 年 1 月 29 日 (金)	東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 4 階

さて、2019 年度に開催した「ハロン消火剤と予防行政に関する研修会 2019」では、アンケートの協力をお願いし多くの方々にご回答いただきました。その中からごく一部ですが、ご意見やご要望を紹介します。

・クリティカルユースとは何か、またその考え方について知ることができよかった。
・クリティカルユースのフロー以外であっても、ハロンの使用ができる場合があることを知った。
・ハロン消火剤の安全性や有効性をあらためて知ることができた。
・ハロンの管理は、日本が一番整っていることを知った。
・ハロン関係のみならず予防行政の動向を聞くことができてよかった。
・ハロンの研修は今後も必要だと思う。映像等でハロンのリサイクルの仕組み等があれば、普段目にしないため面白いと思う。
・テーマを絞って時間にゆとりのある内容とした方がよい。最後が駆け足となってしまい残念。



「ハロン消火剤と予防行政に関する研修会 2019」（東京会場）

3. ハロン消火剤及びハロンを除くガス系消火剤の登録状況

2019年度（2019年4月～2020年3月）のハロン供給及び回収実績、ガス系消火剤（ハロンを除く）の登録状況は、次のとおりです。また、2020年3月31日現在、ハロン1301の登録件数は約44,700件、消火剤量は約16,500tです。

● ハロン供給及び回収実績

供給ガス	292件 181.7 t	(2018年度 : 290件 191.6 t)
回収ガス	426件 160.2 t	(2018年度 : 585件 197.4 t)

- ・ 「供給ガス」は、新たに設置する「設置ガス」と火災等による「補充ガス」の合計です。
- ・ 「回収ガス」は、ハロン2402、ハロン1211、ハロン1301の合計です。

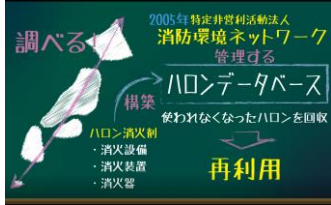
● ガス系消火剤（ハロンを除く）の登録状況

二酸化炭素	210件 351.1 t (2018年度 : 168件 231.9 t)
窒素、IG-55、IG-541	319件 268.2 千m ³ (2018年度 : 203件 188.8 千m ³)
HFC-23、HFC-227ea、FK-5-1-12	50件 37.0 t (2018年度 : 62件 19.0 t)

4. ウェブサイトで動画を公開中

消防環境ネットワークのウェブサイトでは、次のような動画を公開しています。また、今年度も楽しく学べる新たな動画を制作し公開することになっています。

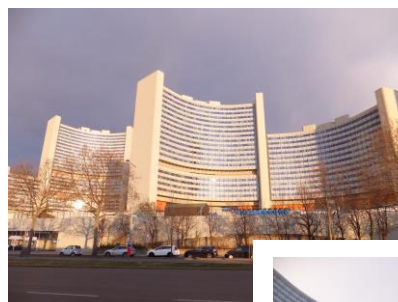


消防環境ネットワークのこと	ハロンのクリティカルユース	ハロンデータベース
		
「アルプスの少女ハイジ」のハイジ役でお馴染み、杉山佳寿子さんが“昔話風”に消防環境ネットワークを語ります。	クイズ番組に、クマさんとネズミさんが登場。ハロンのクリティカルユースについて解答していきます。	化学の授業を思わせるような進行で、ハロンデータベースの構築経緯を解説しています。

5. ハロン技術選択委員会（HTOC）・ウィーン会議

消防環境ネットワークが参画しているハロン技術選択委員会（HTOC：Halons Technical Options Committee）のウィーン会議が開催されました。その概要は次のとおりです。

- 開催日
2020年3月4日(水)～6日(金)
- 開催場所
オーストリア・ウィーン
(国連工業開発機関（UNIDO）本部)
- 主な議題
HTOC・ウィーン会議の主な議題は次のとおり。
 - ・ 「2020年版HTOC進捗報告書」（毎年発行）の内容審議
(民間航空機分野の最新情報、商用船舶分野の最新情報ほか)
 - ・ 「2022年版HTOC評価報告書」（4年ごと発行）の内容審議
 - ・ 各国、地域、分野ごとの情報交換
 - ・ 次回開催時期、開催場所や主催者についての審議



UNIDO 本部が入るウィーン国際センター

HTOCは、国連環境計画（UNEP：United Nations Environment Programme）の下部組織であり、「オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書」採択の2年後の1989年にその前身が活動を開始して以来、ハロン消火剤（ハロン2402、1211、1301の3種類）及びハロン代替消火剤・消火技術に関する技術的・経済的な調査、勧告、評価等を行っている委員会です。世界16か国から27委員（そのうち、日本のハロンバンクとして消防環境ネットワークから2委員）が参画しています。



消防環境ネットワークは、
「第4回〔関西〕スマートビルディング EXPO」
に出展します。
会期 2020年9月9日(水)～11日(金)
会場 インテックス大阪

